



本社写真

- 本社所在地：岡山県倉敷市新田2403番地の1
- 事業概要：電気設備の設計・施工・太陽光発電所の運営等
- 常時使用する従業員：154人（2024年6月時点）
- 現在の売上高：44億円（2024年10月期）
- 法人番号：6260001012467
- Web：https://www.asahi-techno-p.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
藤森 健

経営理念

「我々は、電気設備技術を基盤に、社会環境インフラの裏方として、お客様本位に、喜ばれる仕事に徹し、地域社会の発展と、全社員の物心両面の幸福を追求します。」

当社は、この経営理念を掲げ、最も大切にしています。この理念を物差しに、社会のニーズに応じて事業領域を広げてきました。設計から工事施工、診断・試験、保安管理まで、トータルにサポートすることが出来る当社独自のどこにも真似の出来ないスタイルを作り上げています。
また、経営ビジョンとして「電気で便利に早く快適に！我社独自の技術で、社会課題を解決する最強にして最幸のスマールリッチカンパニーとなる！そして小さな分野で日本一を獲る！」を掲げています。縁あって集まった人財を大切にしつつ、このビジョンの実現に邁進していきたいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高100億円達成に向け、蓄電所の建設・再エネ設備の更新により、年率10%程度の成長を目指す。



課題

- ① 政府主導で再エネ比率を2030年までに36%以上を目標としている中、その事業機会を最大限活用すること
- ② ニッチトップとなり、収益性を高めること
- ③ 人手不足の中、人的負担、時間的負担を解消し、業務効率向上やお客様満足度の向上を実現すること

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ① アグリ事業の拡大（EatHana・Dr.Commit）
- ② 校正センターの拡大（リース・レンタル・機材管理等）
- ③ 発電所・蓄電所の増設FIP転換・開発
- ④ O&M協力店の拡大
- ⑤ 水処理案件技術の継承、受変電設備工事、社会インフラの技術力向上
- ⑥ DX戦略による生産性向上（①コミュニティ・コミュニケーション、②チームパフォーマンス、③マネジメント、④カラダ（健康）、⑤マインド（幸福度））

実施体制

社長直轄の戦略推進室を設置し、経営者自らが意思決定と進捗管理に関与する体制を構築する。
戦略推進室を中心に、各部門と連携を図り、全体最適のもと、全社戦略を推進する。
また、外部の専門家とも密に連携して、事業を展開する。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです